

＜令和5年度＞

アメニティホーム ルピナス高砂 事業計画書

[重点目標]

貧困問題やケアリーバーの問題などが社会問題化する中、多様な子どもと家族を支援するため、施設機能の強化や養育の質の向上を図り、持続可能な施設運営を目指す。

※ケアリーバー：児童養護施設等を退所した者など社会的養護を離れた者。頼れる保護者等がないことで、退所後の生活に課題や不安を抱える者。

1 子どもの人権・権利擁護

子どもの人権・権利擁護について、職員の知識・認識を深め、日々の子どもの養育を実践する。

2 養育の資質の向上

ケアニーズの高い子どもに対する支援の充実のため、職員の専門性の向上を図る。

3 地域支援

地域における子育て支援の充実を図る。また里親支援、アフターケアの充実など施設養育の連続性の中での自立支援の充実を図る。

4 持続可能な施設運営

災害時等に対する危機管理体制の充実を図る。また、安定的な人材確保、人材育成を図る。

[事業計画]

職員体制

正規職員 19名、フルタイムパート職員 6名、パートタイム職員 4名
シルバー人材センター 1名 計 30名

入所定員及び利用見込み

- 入所定員 30名 (令和4年度入所率：95.8% 令和5年度見込み：95%)
- 一時保護委託 (令和4年度利用日数：84日 令和5年度見込み：100日)
- ショートステイ (令和4年度利用日数：178日 令和5年度見込み：180日)